

2021 沖縄シンポジウム

沖縄とともに

— 慰霊の日を迎えて —

6月23日は、太平洋戦争下での沖縄戦において、
組織的な戦闘が終結したことに伴い、
沖縄県が「慰霊の日」と定めている日です。
平和主義を掲げる日本国憲法をもつ現代に生きる私たちは、
戦争の記憶を風化させないこと、
住民が戦闘に巻き込まれ多くの犠牲者を出した
沖縄の歴史を忘れないことが必要です。

2021年 **6月26日** 土

午後 1 時～午後 4 時 30 分

開催方法 Zoomウェビナーを利用したオンライン開催

参加方法 下記URLまたは右の二次元バー
コードからアクセスし、本シンポ
ジウム案内ページからお申し込み
下さい。(事前申込制)



<https://www.toben.or.jp/known/iinkai/jinken/cat188/zoom.html>

第1部 沖縄戦を忘れない — 沖縄戦とPTSD —

講師 蟻塚 亮二氏 (精神科医) ●1947年生まれ。弘前大学医学部卒業。
弘前市・藤代健生病院院長を経て、2004年に沖縄県に移住し沖縄協
同病院心療内科部長などを歴任。2010年に沖縄戦による晩年発症型
PTSDを発見して報告。2013年ケンブリッジ大学で開かれた「島の
戦争研究会」や、2014年ヨーロッパ・ストレス・トラウマ・解離学会 (コ
ペンハーゲン) にて、「沖縄戦による PTSD」について報告。2013
年4月から福島県相馬市・メンタルクリニックなごみ所長。



第2部 沖縄は今なお本土の捨て石か — 辺野古新基地建設予定地の地質・活断層について —

講師 立石 雅昭氏 (新潟大学名誉教授) ●専門は地質学、特に堆積学。
2018年から辺野古の地質調査に関わり、2019年、地質学/応用地
質学に携わる科学者/技術者とともに沖縄辺野古調査団を結成し、代
表を務める。辺野古埋立地の土質地質学的見地から、建造物の耐震
設計、軟弱地盤問題について、沖縄防衛局や防衛省技術検討会への
質問などを行うとともに、沖縄県のアドバイザーを務める。

